

## 新発田市 令和5年度 第4回定例記者会見

1 日 時 令和5年6月30日(金)午前11時～

2 場 所 ヨリネスしばた501会議室

3 内 容

### 【市長発表項目】

○蔵春閣のグランドオープンについて

施設の貸館と一般見学の有料利用開始を機に、様々なイベントを実施し、まちを盛り上げる取組についてPRしたい。

○海老名市小学生が「SHIBATA 版スタディー・ツーリズム」を体験します！

「災害時における相互応援に関する協定」を締結する同市からの受入れを皮切りに、当市が進めるスタディー・ツーリズムを積極的にPRしたい。

○今得キャンペーン飲食プランの実施

物価高騰の影響に苦しむ飲食店、市民の需要喚起策として実施するキャンペーンの実施について周知したい。

○中学生が開発した「ごみ捨てナビ」の運用開始について

若者のアイデアや取組が実社会に反映され、市民の利便性向上につながる好事例として、積極的に支援・PRしたい。

### 【その他】

○第43回日韓親善スポーツ交流大会

○「夏も新発田のアスパラ！ インスタグラム投稿キャンペーン」初開催

○健康づくりの「絵と標語」大募集！

○宝くじ文化公演「スクリーンミュージックコンサート」

○合唱のつどい

○安野光雅・葉祥明「版画ふたり展」

○夏休みアート教室「自分だけの惑星を作ろう！」

## あいさつ

○6月定例会で7人の新人議員さんがデビューし、そのうち6人の議員さんからすばらしい質問をいただきました。議会後に行われた酒席で、先輩議員として参考にしてほしいと思い、2つのことを話しました。まず一つ、大切にしていたことは、直感を信じるということです。直感とは、ものを感じるセンス、政治センスです。もう一つ、気を付けていたことは、「市民の声」と議場では言わないということです。政治は耳を傾けることから始まります。まずは市民の声をよく聞き、聞いたらよく確認して、胃袋でそしゃくしてから発言するということです。その発言は市民の声ではなく、議員の声なので、責任を負わなければなりません。市民の声と声高に叫ぶのは、私事ではない、私に責任はないと言っていることになります。議員は自分の意見、自分の考えを市長や行政にぶつけることが、本来の議論のあり方だという話をしました。若い議員さんを見てみると、自分のことを思い出し、すがすがしい気分になりました。今後、彼らの成長と進化に期待したいと思っております。

**それでは、会見項目を説明いたします。  
最初に、蔵春閣のグランドオープンについてです。**

- 明日7月1日（土）から、施設の貸館と一般見学の有料利用を開始いたします。
- 4月29日に待望の一般公開を迎え、初日から1,700人の方にお越しいただき、5月中旬には来館者数が、目標の1万5千人に達し、現在は4万人を超えていると聞いており、改めて蔵春閣の人を引き寄せる力に驚嘆しているところであります。
- 明日から始まる貸館につきましては、多くの賓客をもてなしてきた絢爛豪華な空間を、結婚式などの祭事や、コンサート、ミニライブといった演奏会のほか、映画やCMのロケ撮影、また、会社の会議や会合、著名人の講演会、友達や家族との誕生日会、企画展など、様々な用途でご利用いただけます。
- この利活用の一つとして、7月2日（日）には、市内在住のカップルがご来場し、12時30分からフォトウェディングを行う予定にしております。
- また、明日から2週間、蔵春閣移築を機に、駅前エリアを活性化するために立ち上がった団体、<sup>ルーツシバタ</sup>ROOTSHIBATAが手掛ける、映像によるミニアート展を開催します。大倉喜八郎が作った新発田にまつわる狂歌や、蔵春閣の移築に携わった方々を映像で紹介するほか、御免町小学校6年生が考えた喜八郎に関するクイズを、写真と合わせてタブレットで紹介いたします。
- 今後も、四季折々のイベントや企画を開催し、また、民間の皆様にも開催していただくことで、多くの方に蔵春閣へお出でいただき、まちなかから、新発田を大いに盛り上げていきたいと考えております。

見学料金：大人 500 円、小中学生 400 円

貸館料金：2階大広間 1時間 2,410 円、食堂2 660 円など（2時間以上の利用から）

ROOTSHIBATA：新発田駅前活性化プロジェクト（企業版ふるさと納税活用）の委託相手方団体。代表：白勢弥太郎氏　メンバー：鈴木直之氏、吉原悠博氏、渡辺安之氏ほか

**次に、海老名市の小学生の「SHIBATA 版スタディー・ツーリズム」体験についてです。**

- 鎌倉時代の武将「佐々木三郎盛綱」ゆかりの神奈川県海老名市と当市とは、令和3年11月に「災害時における相互応援に関する協定」を締結し、令和4年度からは、新発田の美味しいお米コンテスト上位入賞者のお米を海老名市の学校給食へ提供するなど、親睦を深めております。
- この海老名市の子どもたちに是非、新発田に来てもらい、給食で食べているお米が作られている新発田の大自然に触れてほしいと願っていましたが、この度、これを実現するプログラムを企画いたしました。
- 海老名市の小学4年生の児童6名が2泊3日の教育旅行を当市で実施します。1日目は、「あかたにの家」で防災キャンプを行い、サバイバル体験を通して災害時の行動や互いに助け合う精神を養います。2日目は、当市「オーガニック SHIBATA プロジェクト」で取り組んでいるスマート農業や農作業体験、そして、駅前の賑わい拠点である蔵春閣や五階菱などで歴史と文化に触れてもらいます。3日目は、「キネス天王」において、長岡技術科学大学プロデュースによる科学体験と、盛りだくさんのプログラムであります。
- 防災キャンプでは、敬和学園大学で防災教育を研究している学生たちも運営に加わり、子どもたちが遊びながら学べるメニューを提供すると聞いておりますし、地域おこし協力隊もサポートに入ってくれるとのことであります。
- また、市内小学校からも6名の児童が参加し、海老名市からやって来る仲間とともに防災キャンプなどを体験し、「子ども同士の交流」も行う予定であります。
- 海老名市からは既に来年以降も継続してほしいとの要望をいただいていることから、事業のパッケージ化をすすめ、「スタディー・ツーリズム」として海老名市のみならず県内外の自治体へ広く周知し、多くの皆様を当市へ誘致してまいりたいと考えております。

## 次に、今得キャンペーン飲食プランの実施についてです。

- 新型コロナウイルス感染症が 5 類感染症へ移行され、まちなか、あるいは飲食街にも人流が戻ってきておりますが、昨今の物価高騰の影響は非常に大きく、飲食店の皆様、あるいは市民の皆様もコロナ禍以前の状況までには至っていないところであります。
- このため、4月臨時会において補正予算として措置いたしました「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援策」のうちの一つとして、7月10日から8月20日にかけて「今・得キャンペーン飲食プラン」を実施いたします。
- 今回の飲食プランは、新発田市・胎内市・聖籠町にお住まいの方、または新発田市に在勤、在学している方を対象とし、店内での飲食4,000円以上のプランをご利用いただくと、2,000円を割引いたします。
- なお、今回のキャンペーンでは、新発田産の食材をご使用いただくことを参加店舗の条件としており、利用者、飲食店、生産者といった、地域経済の循環の輪を構成する皆様を、幅広く支援することを目的としております。
- これから暑い季節が始まります。今得飲食プランをぜひ利用いただき、暑気を追い払っていただくとともに、利用者、飲食店、生産者がタッグを組んで物価高騰を吹き飛ばしてほしいと願っております。

### 概要

- 実施日時：令和5年7月10日（月）～令和5年8月20日（日）  
※予算がなくなり次第終了
- 実施場所：市内飲食店
- 実施内容：一律店内飲食4,000円以上のプラン利用で2,000円割引
- 注意事項：要事前予約（7月3日から受付開始）
- 周知方法：ホームページ、全戸配布

## 最後に、中学生が開発した「ごみ捨てナビ」の運用開始についてです。

- 当市では、ごみの出し方や、収集日程表、ごみ分別のガイドブックなどのデータをホームページに掲載し、また、紙面による資料を全世帯へ配布するなどして、お問い合わせなどの負担や手間を軽減し、市民の皆様のご利便性に配慮しているところであります。
- このたび、市内の中学 2 年生の井上風佑<sup>いのうえふうすけ</sup>さんが、プログラミング学習を通じて、市民の生活をより便利にしたいという思いから、当市ホームページのデータをもとに、パソコンやスマートフォンで簡単に使用できるアプリ、「ごみ捨てナビ」を開発いたしました。
- このアプリは、燃えるごみや燃えないごみ、空き缶など、ごみや資源物の種類ごとに、住所別の次回のごみ収集日を確認することができ、市ホームページ上の、ごみの分け方と出し方の案内にも簡単にアクセスできます。
- お手元の資料に掲載のある URL もしくは、QR コードより、本日からご利用いただけるほか、7 月 3 日号の広報しばたでも皆様への案内を掲載する予定です。
- DX の推進に向け、市を挙げて取り組んでいる中、次代を担うしばたのこどもが、このように実社会で利用できるアプリを開発してくれたことに、驚きと同時に、大変大きな喜びを感じているところであります。
- 当市では、このような若者のアイデアや取組を積極的に支援し、市民の更なる利便性向上に努めるとともに、使いやすく便利なツールとして活用いただけるよう引き続き、中学生と協力してアプリの改善を進めてまいります。

### 概要

- 実施：6 月 30 日（金）～
- 予算：現状では、無償（開発した指導元<sup>ティンカー キッズ</sup>TINKER KIDS（学習塾）からの要望はなく、ランニングコストはかからない）のため経費は発生しない。
- 類似のサービス（他市の状況）
  - チャットボット・分別アプリ：新潟市
  - チャット・公式ライン：長岡市
  - 公式ライン：村上市、阿賀野市

本日お知らせする情報は以上になりますが、他にもお配りした資料のとおりイベントなどを予定しております。

報道各社の皆様におかれましては、一つでも多く記事に取り上げていただき、新発田市をご支援いただきますよう、よろしくお願いいたします。